

目標達成計画

作成日: 令和2年2月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33(2)	重度化・ADLの著しい低下が見られる方への支援の方針が従事者・家族とで共有出来ていない	専門分野の従事者と家族とで話し理解を得る場を設ける。	都度、誤解が生じないよう連絡を密に取り理解と協力を得られる関係を作る。	12ヶ月
2	28	共有空間の狭さとお耳の聞こえない方が多くトラブルに発展することが多い	職員の介入と配慮でトラブルを回避する	トラブルに発展しそうなときは早めに介入し玄関スペースや居室に誘導し気持ちの切り替えを図る。	12ヶ月
3	2(2)	地域の活動には参加させていただいているが行事や歌声喫茶などで中々ホームに足を運んで頂けない	来所しやすい雰囲気作りを考え実践する	案内板だけでなく散歩などで地域の方と顔を合わせたら直接お誘いする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。